

安全・安心な コンクリート系建築物の実現



キーワード 建築構造学、耐震工学、地震防災

真田 靖士 SANADA Yasushi

地球総合工学専攻 教授

建築構造学講座 コンクリート系構造学領域



研究の
サイクル

実用化

新しい
課題 ?



ここがポイント！【研究内容】

- みなさんのお住まいや学校施設などのコンクリート系建築物の耐震技術の研究・開発・教育を通して、安全・安心な社会の実現に貢献します。
- 国内外の地震災害時は調査を実施し、災害経験と、未来の災害軽減に資する知見を後世に残します。わが国は世界有数の地震国ですので、防災技術を発信し安全・安心な国際社会の実現にも貢献する責務があります。
- 安全・安心なコンクリート系建築物とは災害に強い構造のみを指しません。環境やエネルギーに配慮した持続可能な社会の形成に向け、現代社会の課題を解消する次世代技術も開発します。

応用分野

建築・都市分野、ODA（政府開発援助）

論文・解説等

- [1] 真田靖士ほか：日本建築学会構造系論文集，Vol.81，No.729，pp. 1893-1902，2016.11，<https://doi.org/10.3130/aijs.81.1893>
- [2] Yasushi Sanada et al.: *Earthquake Engineering & Structural Dynamics*, Vol. 46, Issue 10, pp. 1645-1665, Aug. 2017, DOI: 10.1002/eqe.2874

連絡先 URL

<http://www.arch.eng.osaka-u.ac.jp/concrete/>

